



無所属・無党派

さいたま市議会議員

# 川村 準

じゅん

## 市議会レポート

1月号

南区南浦和1-27-11-107  
携帯 090-1404-2151  
junkawamura@yaho.co.jp

6年連続

# 政治家と役人の収入増 全政党賛成で消費増税を消費

消費税が10%になり民間経済は大幅に落ち込んでいます。一方、政治家や役人の6年連続の収入増で、増税分の大半が消えます。議員報酬のみ台風19号の復興費に充てる案を自民、立憲系、公明、共産が出してきましたが、私は市長や市議員の収入増分と議員の政務活動費を含め復興費に充てる代替案を提案しました。

## 景気は前年比7%減

昨年12月議会で、6年連続で議員や市長、市職員の報酬・給与増の議案が清水市長から提案され、自民、立憲系、公明、共産の賛成で可決しました。（市長の報酬増のみ、共産が反対）

一方、昨年10月に消費税率は10%になりました。経済産業省が発表した10月の商業動態統計（速報値）では小売業の販売額が前年同月比で7.1%減でした。軽減税率の対象で、増税されていない飲

食料品も5.8%減と大きな落ち込みを見せています。消費増税でさいたま市の税収は約57億円増える見込みですが、政治家や教師を

含む役人の6年連続の報酬・給与増で約40億円が使われ、税収増の大半が消える計算になります。賛成派は、報酬や給与増を主張した特

## 奇妙なパフォーマンス

そこで、選挙後の6月議会では、「今年度は議員の期末手当を引き上げないでください」という請願の紹介議員となりました。

さいたま市を含め災害をもたらした台風19号の復興費用に充てる提案を自公共は出してきました。しかし、これで捻

この請願が少しは功を奏したのか、今回、議員の報酬は引き上げるものの、最初の一年は昨年10

出される金額はわずか700万円前後でパフォーマンスに過ぎません。私は、市長や市職

別職報酬等審議会や人事委員会の答申や勧告に従うのが筋だ、と主張しています。しかし、市議会議員選挙前には自公共は審議会の答申を無視しています。そして、選挙が終わると、選挙前の報酬増分も含め、自身の報酬を上げるのがこれまでの悪習でした。議員の報酬・給与増分と議員の政務活動費も台風19号の復興費用に充てるべき、と提案しました。私の提案通りにすると、4億円以上の財源が捻出できます。政治家や役人だけが好待遇の世の中から状況を好転させるため、私は今後も頑張ります。